

今、変えよう！

**あなたの一步が政治を動かす
一緒に安倍暴走にストップを！**



●キンカン（金曜日の関電の略）行動と差し止め判決を報道する各紙



●井坂議員のインタビュー記事を掲載する『ねっとわーく京都』4月号

原発ゼロ、再稼働許すなど追及

「大飯再稼働認めず」…5月21日、福井地裁が画期的な判決を下しました。原発活用の経済的理由を「筋違い」と断罪し、安全技術や設備を「根拠のない楽観的な見通しで脆弱なもの」と厳しく批判しました。にもかかわらず、即控訴した関電は許せません。

さっそく市議会で質問。原発を基幹（ベース

ロード）電源とする国の「エネルギー基本計画」の撤回を求めるよう市長に迫りました。理事者は「脱原発依存の実現に向け、再生可能エネルギーの飛躍的な普及拡大等について要望している」との答弁にとどまり、再稼働を認めない、「原発ゼロ」をめざす立場の表明はありませんでした。

増税ストップ、市民のくらしを守る市政を

京都市予算をめぐって。市長に、公共事業予算651億円について、市内企業に優先発注し、下請け単価と労働者の賃金を保証するように求め、市長も「その通り」と否定できませんでした。ならば、「公契約条例」を急いでつくるべきです。

消費税増税について。京都市は、市バス運賃や水道料金に転嫁し値上げを提案。商店街や

業者が転嫁できずに苦しんでいる実態を示して、国に増税の中止を求めるよう迫りましたが、「そのつもりはない」と拒否しました。

根っこにある、市財政を優先させ市民生活に負担を押し付ける「京（みやこ）プラン」実施計画の撤回が必要です。



日本共産党 京都市会議員

井坂博文

URL <http://hc3.seikyou.ne.jp/home/Hirohumi.Isaka/> E-mail Hirohumi.Isaka@mc3.seikyou.ne.jp Twitter Facebook

トピックス

議員定数の削減行為

2月市会で、京都市会議員の定数を2名削減する案が、自民党、民主・都みらい、公明党、京都党と無所属議員の賛成で可決されました。私は「定数削減は議会と市民とのパイプを細くするものであり、定数を3名増やして格差是正を図り、財源は議員報酬を3割削減して充てる」との提案をおこない論戦しました。

議会でも地域でもがんばっています

道路の凸凹治します
町内の道路にある水道止水栓の周りの土がえぐられて浮き上がり、「危ないので何とかしてほしい」と相談があり、ただちに土木事務所に連絡すると、私道であることが判明。土木事務所に行き、バラスを3袋もらつて現場に直行。町内会長さんも立ち会つて、私がにわか作業員になって作業。「これなら安心」と喜んでいただきました。



●左がビフォア、右がアフター

待望の議会報告パンフが完成

待望の市会議員団の作成した私の議会報告パンフレットができました。

この3年間の活動をまとめています。
なかなかの出来映えだと自負しております。ぜひご覧いただけます。そして普段にご協力ください。そして普段にご協力ください。そして普



●私の議会報告パンフレット

どんなお困りごとでもお寄せ下さい！

北区生活相談所 TEL.432-3261 FAX.441-4968